



ソマノベース

土砂災害による人的被害をゼロにする





ソマノベースについて

MODRINAE（戻り苗）について

その他事例集





ソマノベースについて

MODRINAE（戻り苗）について

その他事例集



ソマノベース

VISION

「土砂災害による人的被害をゼロにする」

MISSION

「林業を通して土砂災害リスクの低い山林を増やす」



■会社概要:

会社名:株式会社ソマノベース

本社:和歌山県田辺市

代表取締役:奥川季花

事業顧問:前田哲郎

資本金:1,000,000円

設立日:2021年5月25日

事業内容:山林活用支援事業・木材製品プロデュース事業・木育事業 等

従業員:6名(業務委託含む)

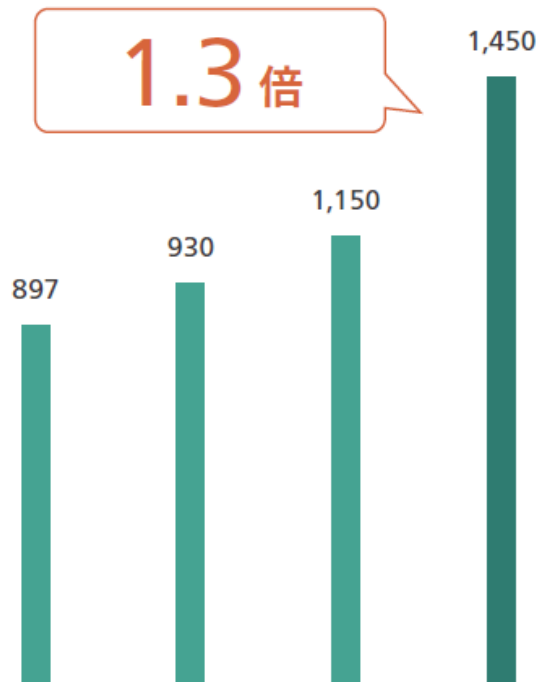
災害危険区域の数

市町村の **92%** が土砂災害危険区域保有

※1606/1742市町村

【参照元】平成29年版 防災白書|附属資料22
市町村別の土砂災害危険箇所の状況

発生件数



昭57-平3

平4-13

平14-23

平24-令3

令和2年の水害被害(土砂災害・洪水等)は、

6,600 億円

災害が多かった令和1年は、

2兆超

土砂災害対策に関する国家予算は、

1,443 億円 (令和3)

【参照元】国土交通省 報道発表資料(令和4年8月31日)
https://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo03_hh_001133.html

林業と土砂災害

管理放棄



間伐や測量がされていない山林も増加

植栽放棄



皆伐地のうち約6割は植林されていない

管理不足の山林は土壌が緩み、土砂災害リスクの高い山林に

原因と解決策

作業にかける
資金がない

防災に繋げる
知識がない

現場の
作業員不足

収益上がらず
モチベーションがない

補助金による
作業の制限



山林作業に
コストが割ける

ノウハウを
集約し共有

作業員を
確保し教育

防災が価値になる
ブランディング

補助金なしで成り立つ
産業構造改革



森林への関係人口を増やししながら、事業を展開する。

自治体

協定・協力 Etc...



森林課題解決

ソマノベース

林業事業体

森林整備



業務委託費

森林産業コミュニティ

経営

企画

運営・広報

プロダクト・サービス



業務委託費 Etc...

一般顧客・顧客企業・自治体

コミュニティ顧客の共有



連携

共創パートナー

林業界と他業界、それぞれを繋ぐ通訳者として事業を行い、
社会を巻き込みながら“防災”“森林保全”を進めていくのがソマノベースです。

林業

×

中間地点

×

他業界



業界交流



資源調査



若手林業家支援



デジタル支援



戻り苗



戻り苗



視察・ツアー



カーボンオフセット



セミナー



教育事業



ワークショップ



プロダクト開発



TOKIKA OKUGAWA

代表取締役社長

(株)中川・森林トラスト (株)



TETSURO MAEDA

事業顧問

そのもの(株)代表取締役会長
アundas(株)代表取締役会長



TAKUYA MASUDA

事業アドバイザー
シグマックス Business
Developmentチームプリンシパル



CHIHARU ASARI

ファイナンス・営業・BO

元紀陽銀行 融資担当



TOSHIRO MATSUSHITA

営業

元パーソルキャリア 営業



RYOTA SAIRAIJI

クリエイティブD

グラフィック等デザイナー



KENTA SHIROUZU

プログラマー・企画 (副業)

フリーランスプログラマー



SHIHOKAWAI

広報 (副業)

元CCC・現アトラエ



YUI TAKAYAMA

アルバイト

(株)中川現場作業員



YOKO URYUHARA

同志社大学商学部准教授
(瓜生原研究室)

ソーシャルマーケティング研究
センター長



Natural Capital(一社)

クレジット認証機関

馬奈木俊介氏 (国連SDGs 代表)
木許心源氏(株)健康資本代表



NAKAGAWA co

林業事業体 (和歌山)

創業者 中川雅也
樹木医 大谷栄徳



(一社) SDGs 認定機構



コトクリエ

コーディネータとして所属
森林×若者の部会を運営

—掲載実績—

メディア掲載等 100件以上



中小企業庁
小規模事業白書事例掲載
(2022年版)



林野庁
「革新的造林モデル普及業務事例集」
事例掲載

ディスカバー 農山漁村の宝

農林水産省
「ディスカバー農山漁村の宝」登壇



NHK「おはよう日本」
「ニュースホット関西」
「ぎゅぎゅっと和歌山」

朝日新聞
DIGITAL

朝日新聞（紙面）・
朝日新聞デジタル掲載

日本経済新聞



日経新聞
日経デジタル掲載
(2023年)



MORE 7月号掲載
(2023年)

読売新聞



読売新聞（紙面）・
読売新聞デジタル掲載

毎日新聞



毎日新聞（紙面）・
毎日新聞デジタル掲載



『pen』『ソトコト』『神籬』等
雑誌掲載



イナズマロックフェス
Official Youtube Channel
に出演（3回）

8カンテレ

関西テレビ「報道ランナー」



内閣官房発行
国土強靱化 民間の取組事例集
(2023年)



現代林業 2月号
表紙掲載



テレビ和歌山
ここ押し！

—表彰実績—



100BANCH 「ガレージプログラム」
採択（個人事業）

たなべ
未来創造塾

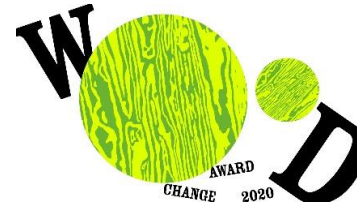
田辺市「たなべ未来創造塾」採択



林野庁・Spero主催「Sustainable
Forest Action」優秀賞（個人事業）



経済産業省「わたしの起業応援団によ
る女性起業家支援プログラム」採択



林野庁補助事業「Wood Change
Award 2020」ブロンズ賞



岡山県真庭市/ロフトワーク「SDG s
ビジネスプロジェクト創出プログラ
ム」選出



「わかやま地域課題解決型起業支援補
助事業」採択



「林業分野における新技術推進対策事
業費補助金森林づくりへの新技術導
入・実証事業」採択



株式会社日本政策投資銀行主催
「DBJ女性新ビジネスプラン
コンペティション」優秀賞受賞



一般社団法人
日本ウッドデザイン協会主催
「ウッドデザイン賞2022」受賞



和歌山県
「第22回わかやま環境賞」
受賞



和歌山県
「令和4年度認定創業者」認定

MODRINAE
事業

企業版
MODRINAE
事業

自治体向け
事業

カーボン
クレジット
事業

林業事業体
広報支援
事業

MODRINAE
事業

企業版
MODRINAE
事業

自治体向け
事業

カーボン
クレジット
事業

林業事業体
広報支援
事業

MODRINAE
事業

企業版
MODRINAE
事業

自治体向け
事業

カーボン
クレジット
事業

林業事業体
広報支援
事業



ソマノベースについて

MODRINAE（戻り苗）について

その他事例集



MODRINAE

自分たちが育てた苗木を山に戻せる新しい観葉植物

木を育てて、
未来に残す
新しい観葉植物。

MODRINAE



WOOD CHANGE
AWARD 2020



JAPAN WOOD DESIGN
AWARD 2022



戻り苗の未来

枯れて終わりの観葉植物



あなたの木が残り続ける

進まない森づくり



豊かな森が増えていく



MODRINAE

育苗セットが届き、どんぐりから2年間育てる。
育った苗木は和歌山の山林に戻し植林するという循環型の観葉植物キット。

戻り苗の仕組み

どんぐりを育て始める



2年間で立派な苗木に



苗木を山に返す



参加者だけがすることも



育てて、植えて、伐って、使う。
かつて森と人の間に流れていた、
循環を再提案していきます。



苗木と鉢のサイズについて

苗木の高さ
15~30cm

木鉢の高さ
18cm

木鉢の幅
14cm



戻り苗の育て方



室内の明るい場所に、
戻り苗を設置します。



どんぐりの時は表面が
乾かない程度に水を。



2年間育ったら、
指定の方法で苗木を返送。



芽生えてからは、
2~3日に一度は水を。

直射日光を避けた明るい場所で育ててください。

詳しくは育て方ページをご覧ください。

育苗で困ったら...



参加者限定公式 LINE に
ご招待しています。

苗木の調子や困り事を
相談できます。



どんぐり補償付き。

稀に発芽しなくても、
枯れても安心。

パッケージデザイン

子どもが生まれると庭に木を植えたという昔の日本文化をイメージし、水引やクラッカー型のパッケージデザインを採用。

生命に対する祝いの気持ちと、
森の豊かさを表現したパッケージ。



内容物

- 木鉢（1個）
- 土（1袋）
- どんぐり（5つ）※ウバメガシ・カシ からお選びいただけます
- 栄養剤（2つ）
- 育苗用コンテナ（1つ）
- 水受け皿（1つ）
- ※その他、2年間の育苗サポート（公式LINEでの相談・どんぐりの再配送等が含まれます）

木鉢



水受け皿



育苗用コンテナ



どんぐり



土



栄養剤



購入者向けコンテンツ

公式LINE

公式LINEにて
樹木医に育苗の
相談ができます。



note

noteにて
他の購入者の苗
木や、育て方の
Tipsを紹介！



インスタライブ・イベント等

定期的にインスタライブにて
MODRIANE制作の様子や、
焚火の様子等を配信。

購入者限定イベント等も開催予定。



金額



MODRIANE 1 個
12,100円（税・送料込）



MODRIANEレーザー加工 1 個
14,300円（税・送料込）

レーザー加工はサイズによって
値段が異なります。

詳細は次項をご覧ください。

注意事項

発送時期について

生産の都合上、購入からお届けまで一定の期間をいただいております。

今期(令和4年度10-3月)販売するMODRIANEはどんぐりが採取可能な11月中旬から順に発送してまいります。到着時期の詳細は購入後それぞれメールでお伝えいたします。

※気温やその他の影響によりどんぐり採取時期は遅れる場合もございます。

製品に問題があった場合の対応

ヒノキの鉢/コンテナ/鉢受皿 - 全て検品を行っていますが配送中のヒビ、ワレが見受けられる場合は公式LINEまたはお問い合わせよりご連絡ください。状況に応じて返品または交換の対応をさせていただきます。

どんぐり - 発芽のテストをおこない選定したものをお送りしています。万が一5つとも発芽しなかった場合は公式LINEまたはお問い合わせよりご連絡ください。代替りのどんぐりをお送りいたします。

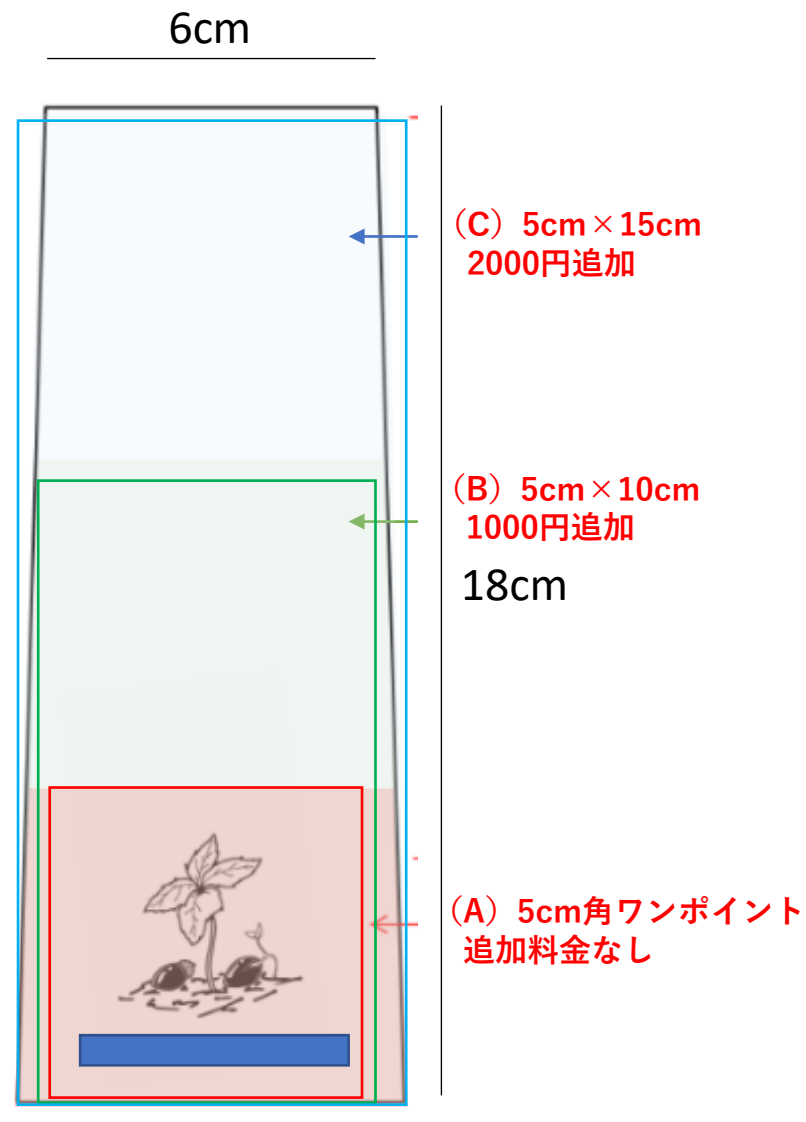
レーザー加工について

個別デザインとは

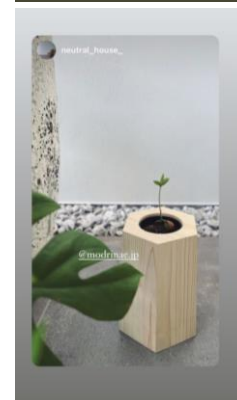
あなたが希望するデザインを、
戻り苗の鉢に加工できるプランです。



お名前や、企業ロゴ、イラストなどを前面にご自由に加工可能。
贈り物や記念の品におすすめです。



顧客がSNSで発信。20代～40代の女性がターゲット。



植樹後の管理は和歌山県の造林会社(株)中川に委託。
植樹場所は田辺市龍神村の皆伐地を予定。
造林業者や森林所有者との連携により、植樹先を安定確保しております。



旧 龍 神 村

苗木たちが戻る場所は、和歌山県の中央部に位置し、
古くから林業が盛んであった旧龍神村（りゅうじんむら）。

MODRINAE



MODRINAE

MODRINAE FOR BUSINESS

森に寄り添い、人に寄り添う。『働く』が保全と繋がる観葉植物。





一過性でなく社内の活動が社外に繋がり、線となる取組みを全面サポート

サービス内容

◆パネルデザインについて:

- ・ラダーに取り付けるパネルを作成させていただきます。
- ・H330mm×W800mmのサイズ内で、ご要望のイメージに沿ったパネルデザインをご提案させていただきます。
- ・企業様のロゴやすでにお持ちの画像・デザイン等を印字することも可能です。
- ・新たにデザインをご提案させていただく場合、伝えたいことやどんな内容を記載するか等をヒアリングさせていただいた上でデザインのご提案をさせていただきます。
- ・記載したい言葉・イメージイラスト等をいただければよりイメージに沿ったデザインをご提案できるかと思います。

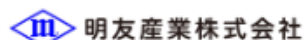
■パネルデザイン例:



■設置イメージ:



およそ1年ほどで業界・業種問わず MODRINAEパートナーに。
戻り苗の本数は、計1500本ほど



社内外はもちろん、自然とのつながりが増えていくコミュニティ。





夢をかなえるお手伝い★
きのくに信用金庫



ソマノベース

きのくに信用金庫様

—「地域を愛し、地域とともに歩み、ともに発展する金融機関として」—

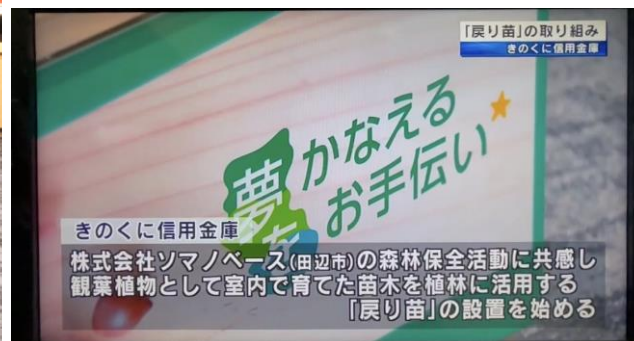
導入背景

SDGsの取り組みの一環として、地域の方を巻き込みながら環境保全に取り組んでいきたい
苗木を育てて植林するというサイクルの中に、地域の学生さんや事業者の方を巻き込むことで、
将来子供たちが和歌山の地に帰ってくれるきっかけにしたい。

導入内容

ラダーシェルフ1台(本店)／木鉢7個(田辺支店)

「和歌山テレビ」様に取り上げていただきました！





ソマノベース

株式会社アワーズ(アドベンチャーワールド)様

「人・動物・自然 すべての生命にSmileを 350名の社員が、未来の森を育てる」

導入背景

- ・SDGsを推進するにあたって、全社員1人1人が自分ゴト化して取り組める
- ・地域の森林を再生し、生態系のバランスを取り戻すことに貢献できるため
- ・パーク開園45周年を迎えるにあたっての社員への記念品贈呈

導入内容

木鉢350個(刻印あり)

動物と名前が彫刻されたオリジナルの木鉢

「戻り苗」で未来の森づくりを開始

スタッフ一人ひとりが、

植林用苗木の育苗をスタート。

将来的にはゲストや

地域の方々との取り組みも。



ソマノベース





池田鉄工株式会社様

「従来のCSR活動からの脱却。社員一丸となった環境保全活動を。」

導入背景

今まで行ってきたCSR活動(清掃・ゴミ拾いなど)だけでなく、「環境保全」「SDGs」「脱炭素」について、会社全体で継続的に取り組んでいける内容に魅力を感じていただき導入。

導入内容

木鉢16個(本社・豊橋工場) + 社員セミナー

ご導入に際して、SDGsや森林課題についてのセミナーも実施させていただきました！



コンステックホールディングス × ソマノベース

株式会社コンステックホールディングス様 ー「森林保全活動を社員とともに 継続的に取り組むために」ー

導入背景

- ・海外への植林活動の支援を行っていたが、もっと自分たちでできることをしたい。
- ・今まで様々なイベントを行ってきたが、単発で終わり継続性がなかったこともあり、気軽に組みながら、SDGsに対する意識を社員一人一人に浸透させていきたい。

導入内容

木鉢100個(42支店)



コンステックホールディングス × ソマノベース





環境計測株式会社様

—環境を「測る」だけでなく、「守る」ところから。—

導入背景

- ・日々環境の調査で各地の山々に入っているが、防災・炭素の吸収、生物多様性など、未来の山づくりに貢献できる取り組みをしたい。
- ・森林保全活動にて、社員一人一人が取り組めるかつ、社内外にPRがしやすい仕組みが欲しい。

導入内容

ラダーシェルフ1台



CSR

環境計測のCSR活動

環境計測は、社会・地域と共生することの大切さを認識し、企業として社会にできる活動とは何かを考え、社会貢献活動を推進しています。



京都モデルフォレスト協会加入

当社は、「公益社団法人京都モデルフォレスト協会」の、「力を合わせ京都の森を守り育てる取り組み」の趣旨に賛同し、会員へ加入することで、活動を支援しております。

[公式サイト](#)



MODRINAE

森づくりへ直接的に参加出来るカタチとして、「MODRINAE」を育てています。まだ、小さな苗ですが、いつか人々を守ることを願っています。

[公式サイト](#)



ソマノベースについて

MODRINAE（戻り苗）について

その他事例集



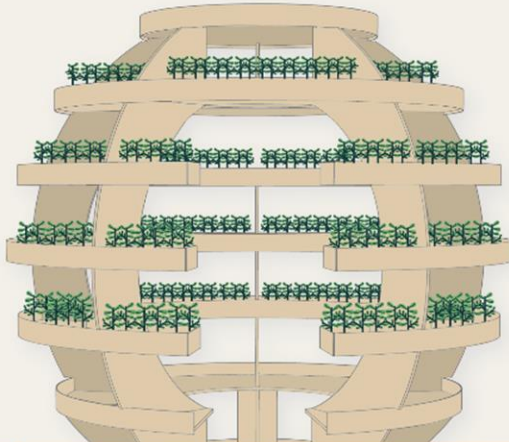
ソマノベースでは、お客様のご要望に合わせた森づくりを
一から企画～運営・実施までサポートいたします

【1】コンテンツ・イベント企画・運営

約600本の苗木をシェアスペースである100BANCHの利用者様と一緒に育てるコンテンツを制作。
来場者さまには球体型のオブジェに苗木をさした後、丸太の輪切りには願いを書いていただきました。

ね が 願いの杜 もり

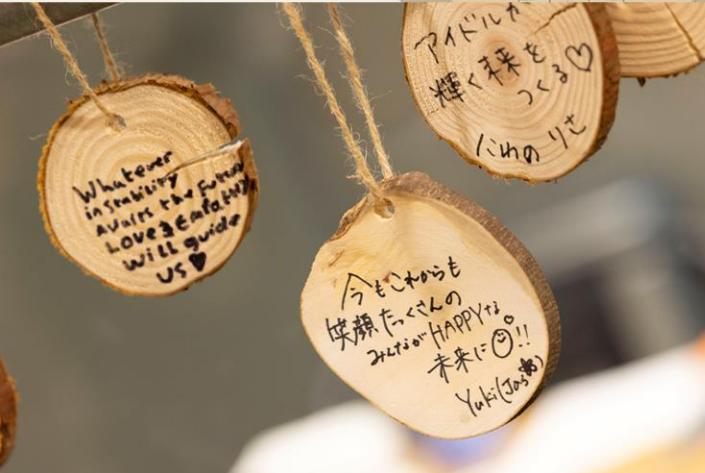
参加しよう
森づくりに



未来に贈る
しゅから

100BANCH woods

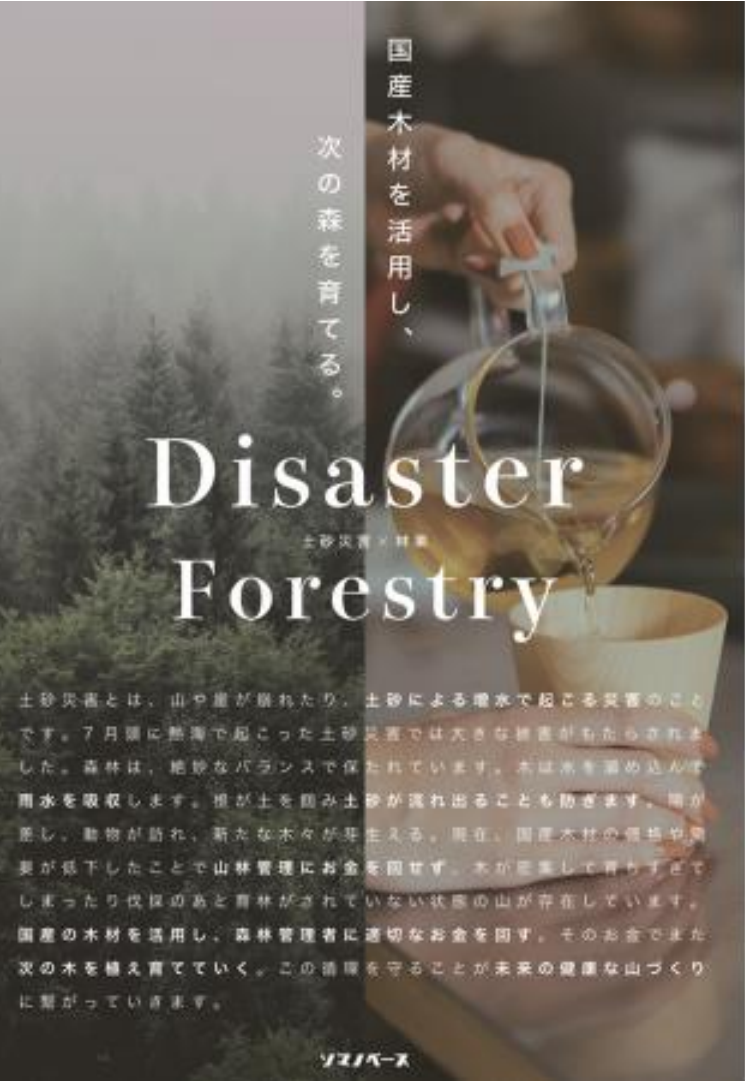
#私の未来と地球の未来
#参加できる森林保全
#未来への決意を掲げてみよう



【2】ワークショップ企画・実施

苗木を育てる期間を活用し、テーマに合わせたワークショップを企画・実施までさせていただきます。
(教育機関向けのワークショップの実績も多数ございます)

国産木材を活用し、
次の森を育てる。



Disaster Forestry

土砂災害と森林

土砂災害とは、山や崖が崩れたり、土砂による増水で起こる災害のことです。7月頃に熊野で起こった土砂災害では大きな被害がもたらされました。森林は、絶妙なバランスで保たれています。木は水を溜め込んで雨水を吸収します。根が土を固め土砂が流れ出ることも防ぎます。雨が差し、動物が訪れ、新たな木々が芽生える。現在、国産木材の価格や需要が低下したことで山林管理にお金を回せず、木が定年して育ちすぎてしまったり伐採のめと育林がされていない状態の山が存在しています。国産の木材を活用し、森林管理者に適切なお金を回す。そのお金でまた次の木を植え育てていく。この循環を守ることが未来の健康な山づくりに繋がっていきます。

ソサバース

神山の未来の森を作ろう!!

家庭で木を育てられる「MODRINAE」の鉢作り体験会



MODRINAEは、皆さん自身が森を山づくりに直接参加することができる、新しいカタチの観葉植物です。お客様が自宅や職場で育てる森、未来の森を作り出す苗木として神山の森に植えるプロジェクツです。私たちに苗木として送ってもらうのは1年後、長く短いその時間を通して、どんな風に木が育ち、私たちに日本人のそばにあるのかを感じていただきたいと思います。今回行うのは鉢作り、林業用コンテナを神山の木でデザインして、ひとつだけのインテリアを作りませんか？

家庭で国産広葉樹のウバメガシを育てられる MODRINAE。

木を育てる前に、国産木材に触れてみませんか？

使う木材は、ここ徳島県神山に立ち並ぶ神山スギ。

昔から行われてきた、木の地産地消を体験してみてください。

ワークショップの体験ステップ

自分がやりたい！できる！と思う範囲でご参加いただけます。



ソサバース MODRINAE

¥500

申し込みは
コチラから



[3]テーマに合わせた植林ツアーの企画・実施

育てた苗木を和歌山の山林に植林する2泊3日のツアーを企画から実施までさせていただきました。



- ※南方熊雄 ※田原基博 ※廣校民治 ※森林保全 ※ど宝瓶の熊鷹 ※森と人の暮らし
- ※先人の体力バケモン ※災害現場 ※植林体験 ※自派温泉 ※命に変えても残したい水
- ※滝 ※トレッキング ※ジュラシックパーク感 ※どんぐり拾い ※林業 ※養茶園

2023 01/13,14 in 和歌山県

今ある森は昔から、
先人の手で育てられ、
私たちの未来のために
大切に守られています。

そして、私たちは
その森を大切にする
ために、自分たちの
手で苗木を育て、
植林していきます。

このツアーでは、
和歌山県内の
様々な自然環境を
体験しながら、
苗木の育て方、
植林の方法を
学びます。

主なコンテンツ

植林体験、伐採現場視察

ササナバースをきっかけに活谷で育った、約200本の苗木を和歌山県の森に返す。
30年以上の時間をかけ、森の中で育っていく苗木は、多様な生態系の中心として、
豊かな森と私たちの暮らしを支えています。



[案内人]
株式会社ササナバース 代表取締役 中村 隆也。1983年和歌山県生まれ。大学卒業後インドネシアで貿易業を経験し、地方にリターン。森林組合に就職。2016年に「森林は育人」という社訓とともに株式会社ササナバースを創業。

百間山溪谷トレッキング/どんぐり拾い

雄大な山々と豊かな森に抱かれ、古くから“水の国”と呼ばれてきた和歌山。自然豊かな大地は
“水の恵み”にもあふれている。山に降り注いだ雨は、森にはぐくまれて川や海となり、美しい
自然をつくりあげる。そんな水の恵みを体感できる百間山溪谷。木々に覆われた溪谷沿いの
トレッキングコースには大小さまざまな滝が現れ、苔むした岩々がそこかしこに。



[案内人]
大野 剛(おのの じゅん) インストラクター。和歌山県百間山溪谷の歴史文化に詳しく、自然環境の観察指導を中心とするコースをガイド。



【4】共創セミナーやオンラインイベント等を通し、他業界の企業と林業界を繋ぐ機会の創出。

ソマノベースカレッジ@オンライン



5月26日 ソマノカレッジ 林業界と他業界の新たな共創を育てる
(金) 10:00 | オンライン | By ソマノカレッジ

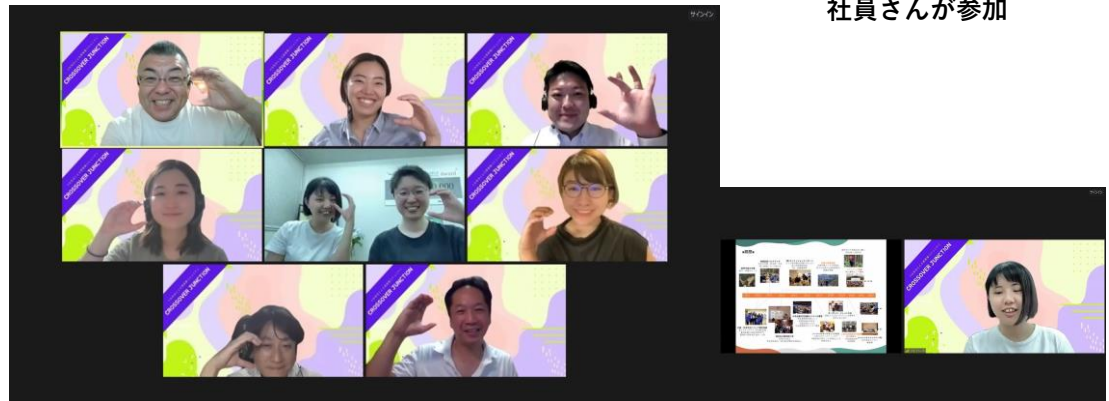
共創セミナー@クイントブリッジ (NTT西日本内施設)



企業向けセミナー@池田鉄工様



企業向けワークショップ (40名参加) @オンライン 富士通/NEC/SATO HD/SONY 社員さんが参加



—その他の取り組み—

Case study

01



熊野自然学校概要書



田辺市の小学校向けの教育プログラム

「熊野自然学校」のカリキュラム・教材を作成。

熊野の「今の森」と「100年前の森」を絵本に。

こどもたちが地域の森に関わっていく未来をつくるため
自分たちで森への関わりを考えるワークショップを作成。

座学授業を受けた後は、フィールドワークとして
地元の製材所見学や山での植林を行った。

—その他の取り組み—

Case study

02 放課後デイスクールHEARTY様

京都市の放課後デイスクールHEARTY様にて

MODRINAEを活用した木育を開始。

保護者説明会を実施し、有志で子ども達が参加。

1週間、森林教育weekを設定し、森林に関する読み聞かせやどんぐりを見分ける遊びなどを行った。この秋からMODRINAEに参加が決定。



－その他の取り組み－

Case study

03 同志社大学と連携した林業ゲームワークショップ

同志社大学商学部の子学生達に森林に関する勉強会を実施。

林業家による講義や、林業に関わるワークショップの実施、和歌山での植林体験などを実施し、その後林業ゲームを開発。

大和ハウス工業の産官学共創プロジェクト「コトクリエ」や同志社中学、サイエンスアゴラなどで小学生を対象に林業ゲームを使用したワークショップを実施。

その後、子ども達の意識の変容など効果検証を行った。



—その他の取り組み—

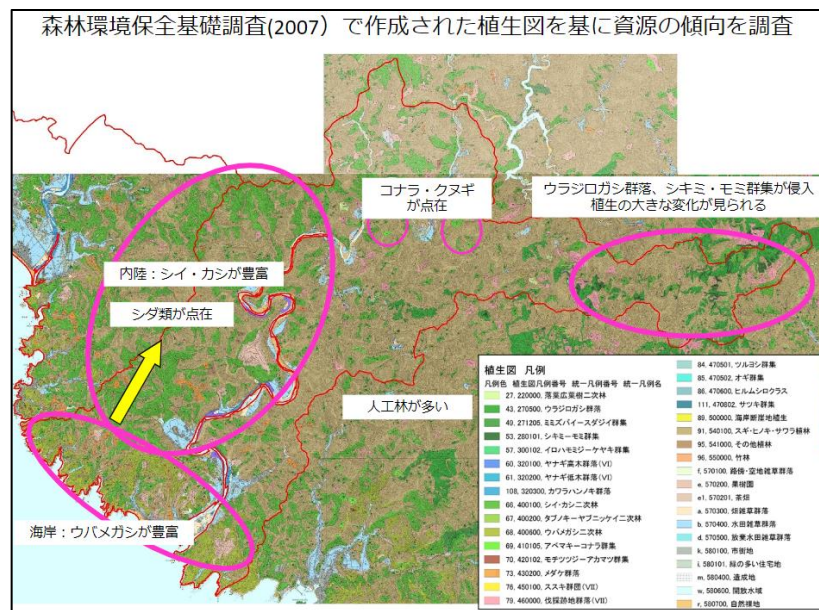
Case study

04 白浜町山村資源調査

白浜町SDGs協議会様の受託事業として

白浜町内の山村資源調査を2年間実施。

住民ヒアリング・山林立地調査・植生調査等を行った。



－その他の取り組み－

Case study

05 防災ラーニングジャーニー・防災国体

女性経営者とともに災害現場や森林の様子をめぐる体験ツアー

「防災ラーニングジャーニー」を実施。豊かな森林と災害現場となった森林をめぐる。

過去10社ほどの経営者が参加。

他にも防災国体に共同で出展（パネルディスカッション実施）し、

森林と災害の関係についてディスカッションを行う。



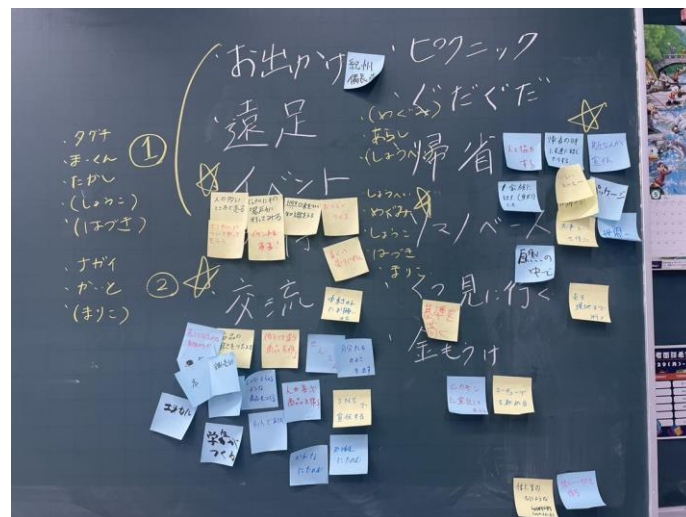
—その他の取り組み—

Case study

06 和歌山県内の高校との連携

紀州備長炭を使用した焙煎コーヒーの生産と販売を行う日高中津高校の皆さんと
森林保全活動を開始。

森林×コーヒー販売で授業や森林体験を今年度実施。



MODRINAE FOR BUSINESS

山づくりの担い手

に誰もがなれる社会づくり。

